ドア錠 1
丁 番 2
スライド丁番 3
開き戸金具 4
引戸錠 5
引戸金具 6
上吊式引戸金具 7
移動間仕切金具 8
折戸金具 9
室内用アルミ建具 10
取手・引手 11
スライドレール ワイヤーバスケット 12
収納・吊金具 13
その他の家具金物 14
物干金具・諸金具 15
真鍮 アンティーク 16
設計施工ガイド
会社案内

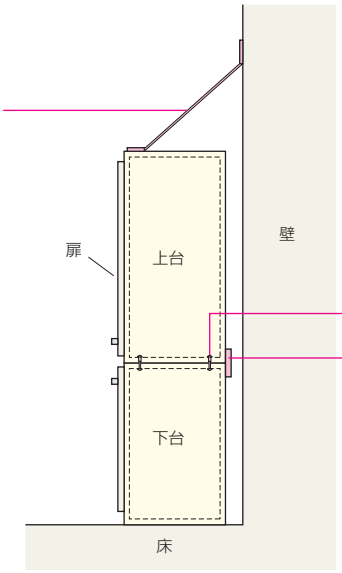
家具金物に関するQ&A

Q3 金具による耐震対策を行う場合の注意点を教えてください。

A3

耐震対策を行う場合に、一番に考えなければならないことは、人命をいかに守るかです。このためには、幾つかの対策を関連して行うことが大切です。
例えば、
①2段、3段重ねの家具の場合は各段を固定し一体化を図り、併せて一体化した家具の転倒防止対策をすることが必要です。
②扉の開放を防止する対策を行い、併せてその家具本体の転倒防止対策をすることが必要です。
③ガラス扉の場合は、扉の開放を防止する対策、ガラスの飛散を防止する対策、その家具本体の転倒を防止する対策を併せて行うことが必要です。
上記を参考にして、複合した対策を是非とも心掛けてください。

転倒防止金具(タンスガード)



セットキャップボルト／ナット
(詳細は577ページ)

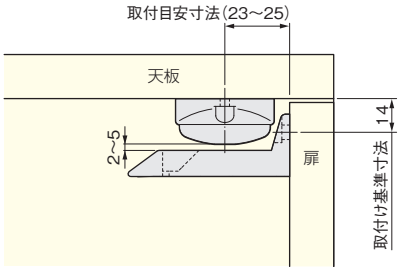
重ね金具
(コの字型転倒防止金具)

Q4 感震くん3、2-Nは、インセット扉にも使えますか？

A4

使えます。ただし、取付位置出し用の治具はアウトセット扉用のため使うことができません。そのため、取付けはしづらくなります。
また、場合によっては非常解錠ができなくなりますのでご注意ください。

感震くん2-N



感震くん2-Nインセット扉の場合の位置関係

ご注意

キャッチや戸当り等を併用して、扉が取付目安寸法よりも内側へ入らないようにしてください